



# 広島ジュニアサッカーニュース

2025年11月JSN134号 広島県サッカー協会第4種委員会広報部

## JFA第49回全日本U-12サッカー選手権大会 広島県決勝大会

**BLUEDE** (尾三支部) **初優勝!!**

2025年11月22日(土)、JFA第49回全日本U-12サッカー選手権大会  
広島県決勝大会の最終日が広域公園第一球技場で行われました。

各支部予選を勝ち上がった32チームがトーナメント方式で試合し、この日が大会最終日となりました。ここまで勝ち上がった、シーガル、原、LASOCIO、BLUEDEの4チームからどのチームが優勝を手にするのか注目が集まります。

結果、ここまで躍進を見せたBLUEDEが決勝戦においてもその力を発揮し、シーガルに勝利をおさめ、今大会初優勝の栄冠を掴むとともに、全国大会への進出が決定しました。

全国大会は2025年12月26日(金)から鹿児島県で開催されます。



## 準優勝 シーガル



## 第3位 LASOCIO



## 第4位 原



## 歓喜に沸くBLUEDEの選手たち



## 表彰式の模様



# 試合レポート 準決勝

## (準決勝戦) シーガル 5 - 0 原

先に先制をしたのはシーガルで、ゴール前のFKを10番が右足で決め、その後も攻撃の手を緩めないシーガル。シュートを打ち、得たCKから2番の頭での折り返しを10番が決め、同様にCKから2番が頭で直接決め、前半3得点をすべてセットプレーから決めたシーガルは3-0で折り返す。

後半に巻き返しを狙う原は、8番、10番とシュートを打ち得点を狙いますが、シーガルの守備は固く失点を許さない。後半にもシーガルはCKから19番、そして10番が追加点を決め、5-0でシーガルが勝利し決勝戦へ駒を進めた。



## (準決勝戦) LASOCIO 0 - 2 BLUEDE

BLUEDEの選手の半数は身体が大きく、球際への寄せにパワーあり。5番のミドルシュートに続き、8番、9番も攻撃に加わることで、パワーあふれる攻めを展開するBLUEDEが序盤押し込む時間が多かった。LAOSICOは前半終盤、左サイド8番のクロスに7番が飛び込むが惜しくもポストに当たり得点ならず。前半0-0で折り返す。

試合を先に動かしたのはBLUEDEで、カウンターから左サイド17番がフリーで抜け出し、難しい角度から鋭い弾道のミドルシュートを決め先制する。さらに右CKを8番が頭で合わせ追加点を決める。両チームとも最後まで球際にタフにアタックし、両チームとも力を出し切った好ゲームだった。



# 試合レポート

## (3位決定戦) 原 1 – 5 LASOCIO

試合開始、早い時間帯でLASOCIOは8番がゴール前でボールを受け、先制ゴールを決めた。このゴールで勢いづいたLASOCIOは、ショートカウンターからゴールまでしっかりといいラストパスをつなぎ、9番、10番が決めるなどし、前半を折り返す。

後半、原は前半から修正を加え、自分たちの時間帯を作ることが多くなり、11番、8番といい場面を作る。終盤に10番が意地を見せ1点を返す。最後まで両チームとも力を抜かない好ゲームとなった。



## (決勝戦) シーガル 0 – 2 BLUEDE

シーガルは後ろからヴィルドアップを意識した攻めで、チャンスと見るやするどい縦パスを入れ、相手陣内に攻め込む。しかし、BLUEDEのCBは大きな体格を活かし、相手の攻撃をしっかり跳ね返す。シーガルCBも同様で両チームとも守備陣が固く、前半スコアレスで折り返す。

後半、シーガルは左サイド7番から9番へ決定的な攻めを見せたが、BLUEDEのGKがファインセーブで防ぐ。この守備に応えたいBLUEDE攻撃陣は、CKからゴール前で粘り2番がつめ待望の先制点を決める。終盤には、左サイドからのクロスに対し8番が押し込み追加点を決めたBLUEDE。守備においてもシーガルの攻撃を0に抑え、この試合に勝利し優勝を決めた。

